




普及活動情勢報告（令和5年9月分）

須崎農業振興センター高南農業改良普及所

法人化を目指そう！		～高南地域集落営農組織代表者組織連絡会の開催～
	(農) 田野川甲営農組合の事例発表の様子	9月7日に四万十農協会館で、令和5年度高南地域集落営農組織代表者連絡会が開催され、農家、関係機関合わせて50名以上が参加しました。 (農) 田野川甲営農組合 山本理事から、「法人設立経過と現在の取組状況」についての事例発表があり、普及所からは「法人化」「水稻栽培の省力化・軽労化技術」、農業担い手支援課からは「県内の集落営農の状況と補助事業」、JAからは「集落営農支援対策」について情報提供しました。 参加者は「自動水管理システムの設置条件は?」「高知県の平均反収が低いことを初めて知った」など、熱心に話を聞いていました。 普及所では、関係機関と連携して、集落営農組織の法人化や幅広い活動支援を行っていきます。

農福連携はマッチングから！		～四万十町農福連携推進協議会の開催～
	ニラ集出荷場での研修	9月8日に四万十野菜集出荷場で令和5年度第1回四万十町農福連携推進協議会を開催し、17名が参加しました。 協議会では、令和5年度の活動経過の説明後に今後の活動計画の検討や規約改正を行いました。その後、集出荷場でニラの計量作業の現地研修と意見交換を行いました。 参加者から「障害者自立支援協議会とコラボできないか」「農業分野とのマッチングがやりやすい方法はないか」など活発な提案や情報提供がありました。 今年度は具体的なマッチングに繋げるよう、関係者で協力して取組を進めていきます。

まずはドローンを知りましょう		～四万十町農業者ネットワーク「ドローン実演会」～
	ドローン実演会の様子	9月1日、四万十町農業者ネットワークの生産者10名を対象に、露地ショウガにおけるドローン防除実演会を行いました。 環境農業推進課からは、「県内のドローン導入状況やドローン利用時に必要な申請等」普及所からは「ドローン防除の実証結果」について情報提供を行いました。その後、普及指導員によるドローン飛行の実演を参加者に見学してもらいました。 ドローンに興味を持っている生産者が多く、導入価格や維持費、ドローンの操縦方法等についての質問や生産者同士が活発な情報交換を行っていました。 普及所はショウガの労力軽減と生産安定に向け、スマート農業の導入を推進していきます。

土の中のサトイモはどうか？

～JA高知県四万十サトイモ生産部会現地検討会～



試し掘りしたサトイモを確認中

9月8日にJA高知県四万十サトイモ生産部会の現地検討会が開催され、8戸(10名)が参加しました。

今年の8月は平年の約2.2倍の多雨で、日照時間が平年の約6割と短かったため、地下部の生育への影響が懸念されていました。

そこで、普及所が4カ所のは場で試し掘りを行い、概ね順調に肥大していることを確認できました。特に栽培経験の浅い生産者は、他の生産者の品質や重量など興味津々な様子でした。

サトイモは10月から収穫が始まるため、普及所では引き続き生産量が向上するよう現地巡回等で支援していきます。